



平成30年10月12日

報道関係各位

「2018年 いわて高校生小論文コンクール」審査結果のお知らせ

本学では、高校生の表現力、課題発見・解決力等の更なる向上と、「希望郷いわて」の活性化を担っていく意識の醸成を主な目的として、例年、小論文コンクールを実施しています。

今般、下記のとおり本年度のコンクールの受賞者を決定しましたので、報道について、何卒よろしくお願いたします。

1 審査結果

- (1) 応募総数 64 編
- (2) 審査基準 論文の表現力、構成力、問題・課題の発見力、解決策を提言する力等。
- (3) 受賞結果 最優秀賞 1 編、優秀賞 2 編、佳作 5 編、学校賞 1 校

区分	タイトル	高校名	学年	氏名
最優秀賞	市町村合併と伝統の保護	葛巻高等学校	3年	畑中 亘輝
優秀賞	大人になるということ	盛岡商業高等学校	3年	谷口 和歌子
優秀賞	成人式は何度でも	大船渡高等学校	3年	高木 颯斗
佳作	葛巻文化伝承の為に	葛巻高等学校	3年	向川原 望玖
佳作	二十歳	花泉高等学校	3年	高橋 晶
佳作	「はたちは大人」を捉え直す	盛岡第三高等学校	1年	磯部 理世
佳作	社会を構成する「はたち」になるには	葛巻高等学校	3年	石角 南花
佳作	「子ども」な「大人」は社会をつくれるか	葛巻高等学校	3年	石角 珠乃理
学校賞	岩手県立葛巻高等学校			

- 2 結果公表 平成30年10月12日（金）14：00頃 本学ホームページ上で公表
入賞作品についても公開いたします。

【参考 小論文コンクールの概要】

目 的	小論文の作成を通して、高校生に、問題や課題を発見し、理解し、解決する力、そして自分の考えを練り上げ、表現する力を身につけてもらう。 特に、岩手県がかかえる身近な諸問題について考えることによって、「希望郷いわて」の明日を担い、発展に寄与するという意識を身につけてもらう。 また、本事業は、地域の人材育成に貢献するとともに、岩手県における本学のプレゼンスを高めることにも寄与する。
主 催	岩手県立大学
後 援	岩手県教育委員会、岩手県高等学校長協会、岩手日報社、盛岡タイムス社、岩手日日新聞社、河北新報社
テ ー マ	20 歳（はたち）
字 数	1200 字以内
提出期限	9 月 10 日（月）
結果公表	10 月 12 日（金） 本学ホームページにて
応募資格	岩手県内高校に在学中の高校生または岩手県在住の高校生

【問合せ先】 岩手県立大学 教育支援室 入試グループ
TEL:019-694-2034 FAX:019-694-2035
(担当：天野、鎌田)